

令和4年度事業報告書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月 31日

概要

令和4年度においても引き続き厳しい社会情勢の中にあつたが、基本的な感染対策や感染状況を踏まえながら、段階的ではあつたが各種委員会等を集会形式で開催することができた。しかしながら、親子料理教室や各種イベント等は引き続き開催を見送っており、学校給食物資の安定供給を行う立場として、感染が拡大しないよう慎重に検討を行った面もあつた。

また、当給食会では「学校給食関係諸機関との連携を図り、県内全域にわたり、学校教育活動の一環として行われる学校給食の円滑な実施のため、学校、幼稚園及び認定こども園等に対して、給食用物資の安定供給及び安全性の確保、食育の支援及び学校給食の普及充実等に関する事業を行い、園児、児童生徒の心身の健全な発達に寄与すること」を目標とし、コロナ禍においても給食用物資の安定供給事業、食育支援事業を地道に粘り強く展開した。

- | | |
|---|---|
| 1 | 学校、幼稚園及び認定こども園等の給食用物資の安全確保・安定供給事業及び衛生管理に関する事業 |
| 2 | 学校給食の普及充実及び食育支援に関する事業 |
| 3 | その他この法人の目的を達成するために必要な事業 |

- (1) 学校、幼稚園及び認定こども園等の給食用物資の安全確保・安定供給事業及び衛生管理に関する事業

① 物資供給額

	令和4年度	令和3年度	差	増減率
合計	30億9,521万円	30億5,919万円	3,602万円	1.16%
主食用物資	17億4,329万円	17億4,410万円	▲81万円	▲0.04%
副食用物資	13億5,192万円	13億1,509万円	3,683万円	2.72%

② 物資審査会実施及び取扱物資品目

- 九州地区共通選定品を決定する九州地区予備審査会、九州合同選定会は各1回開催
また、長崎県独自の県内選定品を選定し、県内に広く案内を行った
- 物資委員会及び栄養管理委員会については2回開催し、給食用物資として様々な角度から検証を行った

	令和4年度	令和3年度
九州共通選定品	0品目	0品目
九州ブロック推奨品	14品目	13品目
県内選定品	0品目	8品目
県産品	121品目	162品目

③ 輸送費（パン・米飯・副食用物資を県内同一価格で供給）

	令和4年度	令和3年度
輸送費	4,110万円	4,983万円

④ 品質管理室における自主検査及び外部検査依頼（安全安心を確保）

		令和4年度	令和3年度
細菌検査	自主	542検体	697検体
	外部	0検体	4検体
理化学検査 (ヒスタミン)	自主	49検体	52検体
	外部	0検体	0検体

⑤ パン米飯委託工場への立入検査

全11工場に対し、資材管理並びに衛生指導を行うため、約2回/月の頻度で立入
また、異物混入対策や清掃等についても指導を行った

(2) 学校給食の普及充実及び食育支援に関する事業

① 主催事業等

・「学校給食管理システム（長崎Qネット）」の個別訪問対応21件

② 研修会等への補助事業

関係団体及び助成先

- ・長崎県学校栄養士会 300,000円
- ・長崎県学校給食研究会 300,000円

③ 食育のための補助事業、副食用物資支援事業

・学校や学校給食共同調理場等主催の研修会等（3件 13,092円）
→壱岐市、南島原市、西海市

(3) その他この法人としての目的を達成するために必要な事業

パン委託工場が撤退した離島地区において、島内事業者で将来に渡る安定的な
供給の可能性について、給食に試作品を製造・供給し検討を行った。（5月～
2月：計7回試供）